

## 令和3年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練について

## 1 要旨

緊急消防援助隊の技術の向上及び連携活動能力向上を図るため、中国・四国ブロック合同訓練を広島県で実施する。

緊急消防援助隊：大規模災害時に広域的な消防の応援を行うことを任務とする消防の部隊  
平成30年7月豪雨では、広島県において、延べ14府県 3,028隊 12,150人が活動

## 2 現状・背景

本訓練は、中国・四国各県の輪番制により、毎年実施するものであり、今回は平成23年以来10年ぶりに広島県で実施される。

参考：中国・四国ブロック合同訓練の状況

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
開催県	広島県	山口県	徳島県	岡山県	香川県	中止 (鳥取県 中部地震)	島根県	中止 (H30年7月 豪雨)	高知県	山口県	広島県

## 3 概要

## (1) 実施日

令和3年11月6日(土)～11月7日(日)

## (2) 実施場所・参加機関

日 時	主な訓練	場 所	参加機関
11/6(土) (9:00～ 13:00)	本部等設置 運営訓練 〔図上訓練〕	・広島県庁 ・備北地区消防組合消防本部 ・安芸高田市消防本部 3箇所	広島県, 広島市消防局, 安芸高田市消防本部, 備北地区消防本部, 消防庁, 自衛隊, 広島県警, DMAT, 広島地方気象台
11/6(土) (13:00～ 15:30) 11/7(日) (12:00～ 14:30)	部隊運用訓練 〔実働訓練〕	・灰塚ダム ・スノーリゾート猫山 ・道後山高原クロカンパーク ・カズテック高宮中間処理場 ・十日市親水公園 ・広島ヘリポート ・安芸高田消防ヘリポート ・三次河川防災ステーションヘリポート 8箇所	・広島県内消防本部(県内消防応援隊) ・中国四国8県(広島県以外)緊急消防援助隊(各県1部隊) ・航空部隊(9県3市, 自衛隊, 広島県警, DMAT)

## (3) 主催

総務省消防庁, 中国・四国9県, 全国消防長会中国・四国支部

中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練実行委員会(広島県と広島県内消防で組織)

## (4) 訓練想定・内容

- ア 想定 広島県北部に局地的な集中豪雨が発生し、水害・土石流災害が同時多発する甚大な被害が発生  
イ 内容 本部等設置運営, 部隊参集, 災害即応, 航空部隊運用, 映像伝送

## 4 その他

新型コロナウイルス感染症対策のため、次のとおり訓練を実施する。

## (1) 訓練規模縮小

- ア 各県からの応援隊など参加機関は、必要最小限の隊とし限られた部隊での参加  
イ 多くの隊が一箇所の訓練会場に集結することなく、訓練会場及び参加各隊を分散するとともに、密集が避けられない宿営訓練, 夜間訓練, 各県大隊の全隊集結の訓練を中止

## (2) 式典・参観

式典及び激励巡視は中止することとし、来賓や見学者等への案内は行わない